

第2次菊川市総合計画策定に関する 市民アンケート調査ご協力をお願い

日頃から、市政に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

菊川市では、平成19年度から第1次菊川市総合計画に基づき、「人と緑・産業が未来を育むまち」を目指した取り組みを進めているところです。

この計画の終了年次である平成28年度を迎えるにあたり、人口減少、少子高齢化の進行、経済成長の低迷、様々なリスクに対する危機管理、エネルギー・環境問題など、本市を取り巻く社会経済情勢が大きく変化していることから、現在、新しい総合計画である「第2次菊川市総合計画」の策定に向けて準備を進めております。

このアンケート調査は、第2次菊川市総合計画の策定にあたって、広く市民の皆様のご意見、ご意向をおうかがいし、計画に反映させていただくことを目的に実施するものであり、平成26年10月14日現在で菊川市にお住まいの20歳以上の方から無作為に抽出した2,000人の皆さまにお願いするものです。

つきましては、大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成26年11月 菊川市長 太田 順一

ご記入にあたってのお願い

- 1 ご回答は、封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。事情によりご本人様がお答え（記述）できない場合は、ご面倒でもご家族の方がご本人様から聞き取り代わってご記入くださいますようお願いいたします。
- 2 ご回答は、黒のボールペン、鉛筆、サインペンなどで、設問ごとの指示により、番号に○印をつけるか、回答欄に直接文字や数字をご記入ください。設問により回答方法が異なりますので、お間違えないようにご注意ください。
- 3 ご回答いただいたアンケート票は、**12月5日（金）**までに同封の返信用の封筒（切手は不要です）に入れて、郵便ポストへご投函ください。
- 4 ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。なお、調査の結果は全て統計的に処理し、目的以外に利用することはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ございません。

菊川市役所 企画財政部 企画政策課 企画係

〒439-8650 菊川市堀之内61番地

電話：0537-35-0900 FAX：0537-35-2117

Eメール：kikaku@city.kikugawa.shizuoka.jp

1 あなたご自身について

設問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで 1つに○印をつけてください（アンケートご記入時点の状況でご回答ください）。

(1)あなたの性別は	1 男性	2 女性	
(2)あなたの年齢は	1 20歳～29歳 4 50歳～59歳	2 30歳～39歳 5 60歳～64歳	3 40歳～49歳 6 65歳以上
(3)あなたのお住まいの 地区はどこですか	1 西方地区 4 内田地区 7 河城地区 10 小笠南地区	2 町部地区 5 横地地区 8 平川地区 11 小笠東地区	3 加茂地区 6 六郷地区 9 嶺田地区
(4)あなたの職業は	1 農林水産業 3 公務員・団体職員 5 専門職(医師・弁護士・税理士等) 7 パート・アルバイト 9 学生 11 その他 ()	2 会社員・会社役員 4 自営業(商店・工場・家族従業者含む) 6 自由業(作家・芸術家等) 8 家事(主婦・主夫) 10 無職	
(5)通勤・通学先は	1 市内 3 県外 ()	2 市外の県内市町村 () 4 自宅(自営業所)	
(6)ご家族の構成は	1 ひとり暮らし世帯 3 二世帯世帯(親・子) 5 四世帯世帯(親・子・孫・ひ孫)	2 一世帯世帯(夫婦のみ) 4 三世帯世帯(親・子・孫) 6 その他()	
(7)菊川市に住まわれて 通算何年になりますか	1 1年未満 3 11年～20年 5 31年以上	2 1年～10年 4 21年～30年	

2 菊川市に対する印象について

設問2 菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

設問3 普段生活されていて、菊川市は住みやすいまちであると感じますか。 <1つに○印>

- 1 住みやすい 2 どちらかといえば住みやすい 3 どちらともいえない
4 どちらかといえば住みにくい 5 住みにくい

3-1 (前問3で「1」又は「2」と回答された方におたずねします。)

菊川市が住みやすい理由は何ですか。

<3つまでに○印>

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 自然環境がよい | 2 交通の便がよい |
| 3 病院や福祉施設が充実している | 4 子育て環境や教育環境がよい |
| 5 買い物が便利 | 6 働く場所が多い |
| 7 治安や防災対策が整っている | 8 歴史・文化資源が充実している |
| 9 道路等の生活環境が整っている | 10 公共施設が整っている |
| 11 自然災害が少ない | 12 近所付き合いがしやすい |
| 13 レクリエーションの場が多い | 14 行政サービスが充実している |
| 15 長年住み慣れて愛着がある | 16 自分の家や土地がある |
| 17 その他 () | |

3-2 (前問3で「4」又は「5」と回答された方におたずねします。)

菊川市が住みにくい理由は何ですか。

<3つまでに○印>

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 自然環境がよくない | 2 交通の便がよくない |
| 3 病院や福祉施設が少ない | 4 子育て環境や教育環境がよくない |
| 5 買い物が不便 | 6 働く場所が少ない |
| 7 治安や防災対策が整っていない | 8 歴史・文化資源の活用が不十分 |
| 9 道路等の生活環境が整っていない | 10 公共施設が整っていない |
| 11 自然災害が懸念される | 12 近所付き合いがしにくい |
| 13 レクリエーションの場が少ない | 14 行政サービスが充実していない |
| 15 家・土地が取得しにくい | 16 その他 () |

設問4 今後も菊川市に住み続けたいと思いますか。

<1つに○印>

- 1 住み続けたい 2 引っ越したい 3 どちらともいえない

4-1 (前問4で「2」と回答された方におたずねします。)

引っ越したい理由(事情)は何ですか。下欄に理由を記入してください。

3 市政に対する評価

設問5 菊川市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか。

<1つに○印>

- 1 満足 2 どちらかといえば満足 3 ふつう
4 どちらかといえば不満 5 不満

設問6 あなたは、市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思いますか。

<1つに○印>

- 1 よく反映されている
2 どちらかといえば反映されている
3 どちらかといえば反映されていない
4 反映されていない
5 わからない

設問7 市民と行政の協働によるまちづくりのため、行政においてどのような取り組みが必要だと思いますか。

<3つまで○印>

- 1 行政情報の公開・提供の充実
2 自治会への加入の呼びかけ
3 自治会や団体等への支援やまちづくりリーダーの育成
4 交流スペースや会議場所の提供
5 相談窓口の設置
6 地域のまちづくり活動へのアドバイザーなど専門家の派遣
7 地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充
8 市民参加の意識啓発や参加機会の提供
9 審議会や委員会などへの公募委員の拡充
10 市民の意見や要望が反映される仕組みづくり
11 各種の市民活動に対する表彰制度などの創設
12 地域の歴史、資源など、地域を知るための資料提供や勉強会などの開催
13 その他(具体的に)

4 市の個別課題への対応について

設問8 今後、少子高齢化の進展や人口減少等社会構造の変化により、財政状況が一層厳しさを増すことから、今までのような行政サービスを維持することが難しくなると思われませんが、市民の負担と行政サービスのあり方について、どう思いますか。

<1つに○印>

- 1 負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい
- 2 負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい
- 3 負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない
- 4 負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい

設問9 今後の菊川市の土地利用について、どのような利用を進めるべきであると思いますか。

<2つまでに○印>

- 1 中心市街地の空き地などの有効利用を促進する
- 2 既存の農地や緑地はできるだけ保全し、新たな開発は抑制する
- 3 住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する
- 4 生活関連施設が集約したコンパクトなまちづくりを進める
- 5 幹線道路沿いの商業機能等の立地を促す
- 6 緑や自然を生かしたふれあいや交流の場の整備を図る
- 7 現在のままでよい
- 8 その他（具体的に)

設問10 今後の菊川市の産業振興について、どのような方策を進めるべきだと思いますか。

<2つまでに○印>

- 1 積極的な企業誘致
- 2 中小規模企業に対する支援の充実
- 3 地域の商店街の活性化
- 4 地元特産品開発の促進
- 5 若者や学生の就職活動や就業意識の啓発に対する支援
- 6 現在のままでよい
- 7 その他（具体的に)

5 菊川市の将来像について

設問 11 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください。 **<いくつでも結構です>**

例) 豊かな自然、みんなで創造する活力あるまち

設問 12 もしあなたが、市長選に立候補するとしたら、どのようなマニフェストを掲げたいと思いますか。 **<3つまで選び該当する順位欄に番号を記入>**

※マニフェストとは… 市長がその方針や意図を広く市民に向かって知らせるための文書や演説（声明文・宣言書）。選挙において候補者が公約に掲げる項目を投票に先立って発表する案内書（選挙公約）。

- 1 住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり
- 2 子どもを産み育てやすい環境づくり
- 3 防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり
- 4 企業活動支援や企業誘致の促進によるまちの活力づくり
- 5 若者の定住、就業を促進する環境づくり
- 6 徒歩や自転車で生活できるコンパクトなまちづくり
- 7 高齢者や障害のある人が暮らしやすい福祉の拡充
- 8 だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実
- 9 菊川市固有の自然、歴史・文化資産を活かしたまちの魅力づくり
- 10 地産地消の推進や食料の安定供給のための農業の振興
- 11 環境の保全や物資のリサイクルなどに配慮したまちづくり
- 12 生涯学習、地域スポーツなど多様な市民活動の活性化
- 13 未来の菊川市を担う時代に対応した人材育成のための教育環境づくり
- 14 男女が等しく社会参加でき、個性と能力を発揮することができる環境づくり
- 15 国際感覚あふれるまちづくり
- 16 ふれあいや連帯感があるコミュニティ活動の活性化
- 17 その他(具体的に _____)

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

6 市政情報の認知度

設問 13 あなたは菊川市が発行している「広報きくがわ」を読んだことがありますか。

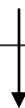
<1つに○印>

- 1 ある 2 ない 3 知っているが読んだことはない

設問 14 あなたは菊川市のホームページを見たり、利用したことがありますか。

<1つに○印>

- 1 見たことがある 2 見たことがあり、利用したことがある
3 見たり利用したことは全くない



14-1 (前問 14 で「2」と回答された方におたずねします。)

どのように利用されましたか。下欄に記入してください。

7 協働のまちづくりについて

今後のまちづくりを進めていくための市民の活動や協働のあり方についておたずねします。

設問 15 あなたは地域のまちづくりを進めていく場合に、市民と行政の関係はどうあるべきだと思いますか。 <1つに○印>

- 1 行政の指導・助言を受けながら、市民主導でまちづくりを進める
2 市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める
3 市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める
4 行政が積極的に進めればよく、市民は特に関与しない
5 その他（具体的に _____)

設問 16 あなたは、今後、市政やまちづくりに参加したいと思いますか。

<1つに○印>

- 1 積極的に参加したい 2 機会があれば参加したい
3 参加したくない 4 関心がない

16-1

(前問16で「1」又は「2」と回答された方におたずねします。)

あなたは、どのような方法で市政やまちづくりに参加できますか。

<あてはまるものすべてに○印>

- 1 アンケート調査やパブリック・コメント*
- 2 意見交換会やワークショップ*
- 3 委員会や審議会
- 4 自治会活動
- 5 アダプトプログラム*やボランティア活動
- 6 NPO*やまちづくり団体等による活動
- 7 その他 ()

※パブリック・コメント…市が定めようとする条例や各種計画等の策定過程において、市民から意見を募集し、提出された意見を考慮して意思決定を行うとともに、提出された意見や市の考え方などを公表する一連の手続き

※ワークショップ…さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場

※アダプトプログラム…一定区間の公共の場所において市民団体や企業が美化活動（清掃）を行い、行政がこれを支援する制度

※NPO…福祉や環境、まちづくり、国際協力等の社会的な問題に市民が主体的に取り組んでいる非営利組織

最後に菊川市のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

質問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。

記入し終わったアンケート票を同封の返信用封筒に入れ、**12月5日（金）まで**に、ご投函ください。